

(1) 平成28年度事業報告の件

平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1. 概況

平成28年度の経済動向について、政府は、「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の実現に向け、平成27年11月に「一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策」を取りまとめた。雇用・所得環境が改善する中、緊急対策等の効果もあって、景気は緩やかな回復に向かうことが見込まれる状況ではあるが、こうした中で、当会は、健全な納税者団体として納税意識の高揚、会員の研鑽及び地域に密着した貢献を図り、事業計画を達成するため事業活動を展開してまいりました。特に、公益社団法人認定から4年が経過し、法令・定款等を遵守した会の運営、又事業の公益性を高めることを意識して取り組んでおります。

2. 組織関係

本部役員及び組織委員会をはじめ、支部役員、青年部会役員、女性部会役員及び受託保険会社推進員等が一丸となり、法人会の基盤である会員増強運動を推進した結果、平成29年3月31日現在は以下の通りです。

	H28・4・1	入 会	退 会	H29・3・31	法人会員数
正会員	2, 720社	63社	131社	2, 652社	2, 711社
賛助法人	59社	2社	2社	59社	
賛助個人	37社	11社	4社	44社	

3. 事業関係

(1) 税知識の普及を目的とする事業

(イ) 新設法人説明会では、新たに設立された企業に対し、税務上必要な申請・届出等の手続きをはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての説明会を年6回開催し、延べ75人参加を致しました。(ロ) 決算法人説明会では、決算月を迎えた全法人を対象に税制改正事項等決算手続を行うに当たり、適正な法人税等の申告が行われることを目的とした説明会年12回を開催し、延べ347名参加を致しました。(ハ) 租税教室では、女性部会員等が一般来場者(小学生とその親)を対象に租税教育用のビデオ鑑賞、税金クイズ等を実施し、参加者に税の大切さを理解し

てもらうことを目的に年3回開催しました。

(二) 女性部会税務研修会(3回開催し、延べ112名参加)、源泉部会税務研修会(8回開催し、延べ412名参加)、支部税務研修会(4回開催し、延べ90名参加)等は様々な税を研修のテーマに取り上げての開催、また源泉所得税に関する適正な取り扱いをテーマに取り上げ、企業の実務担当者としての資質向上に努めた。

(2) 納税意識の高揚を目的する事業

当会では、国税庁の「税を考える週間」協賛行事の一環として、当会エリア内の企業、地域住民等を対象に税務署長による税制等をテーマした講演会を実施。また、小学生の児童を対象に市及び区の催事等において、パソコンによる税金クイズ、「税に関する絵はがきコンクール」の実施等、将来の社会を支える子供たちに「税」についての理解と啓発の機会を提供する活動を行いました。

(3) 税及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

当会では、各法人会会員から税制・財政などのアンケート(実施)を通じて、税法の改正意見や要望を収集し税制委員会で、その意見を取りまとめて税制改正要望書を作成し、神奈川県法人会連合会へ上申し、全国法人会総連合を通して関係機関等に対して要望活動を行ないました。

(4) 地域企業の健全な発展に資する事業

当管内の全法人を対象に経理担当者、新経理担当となった者に帳簿のつけ方、決算書の作成方法、誤りのない経理処理による健全な企業会計等を学ぶために、外部講師による「税制セミナー」あるいは、「実務経理セミナー」、「初級簿記講習会」年2回開催、特に、中小企業の従業員に対するスキルアップの「社員研修講座」等を実施しました。

(5) 地域社会への貢献を目的とする事業

- (イ) 地域社会貢献活動として「県立21世紀の森」下草刈り活動参加については、神奈川県が森林を保全し、良好な水資源を確保することを目的で県下18法人会会員(参加者365名、当会含む)とともに参加し、下草刈りを実施しました。
- (ロ) 当管内の地域住民及び全法人の従業員を対象に交流による地域の発展・活性化を目的に「米海軍第七艦隊音楽隊コンサート」に開催(参加1701名)、をはじめ、健康セミナー(5回開催161名参加)及び救急救命講習会(3回開催75名参加)等を実施しました。

(6) 会員交流に資するための事業

会員間（各支部・部会）の交流として、情報交換や相互の親睦事業を実施し
会員の福利厚生事業として、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため保
険の普及推進に努めました。